

校長ズボリ

令和二年五月十二日

岸和田市立北中学校

松下孝徳

昨日五月十日(月)に行方に行った始業式をようやく迎える
事ができました。各学年時差による始業式でした。天候、
配布書類等を考慮の上、体育館にて行い、全ての
窓を開け、1mから1.5mの間隔をあけて整列しました。一年生
は三十四日ぶり、二、三年生は七十二日ぶりの登校となりました。
職員は笑顔で生徒たちを歓迎しました。

二、三年はクラス発表・担任発表にたいに沸いてしまし
たが、いざ式が始まるとどの学年も静かに話を聞いて
くれました。始業式の話の中で、このような事を伝え
ました。

「コロナウイルスによって様々なものが奪われました。人の命は勿論
の事、生徒の皆さんにとっては教育を受ける権利、友人と触れ合う
時間、クラブをする時間などが奪われました。しかし、考えか
を変えると、全て大切なものであると気付くことができましたの
ではないでしょうか。また家の仕事をお手伝いした人は家事
の大変さにも気付いたことでしょう。いつの日にも正常な
時間が戻った時に、これらの大切なことを胸に秘めて、

生活してほしいと思ひます。そして学年の先生方は、これからの時間を
をもっと大切にしておほくして様々な準備をしています。

学年集会では各教材の課題・生活記録・健康チェック表・
図書カード・学年通信(学級)等が配布され、次回の登校日
の連絡をしておきました。時間は各学年とも四十分程度
の短時間でした。が、とても充実した時間でした。

教師も生徒も、とても良い顔をしていました。まだまだ
不安定な日々が続きます。しかし、此中の生徒は、ずっと
乗り切れると確信しました。来週からの登校日も短時間
ではありますが、有意義な時間を持ちたいと思ひます。

保護者の皆様、始業式を迎えるまでのご支援、ご協
力誠にありがとうございます。これからも北中中学校は、地域
と保護者の皆様と共に歩んでいきたいと思ひます。ご指導
ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。